

第2回岡谷市基本構想審議会

会 議 録

【出席者】

○委員（18名）

丸山 晴久委員、太田 博久委員、齋藤 博子委員、味澤 宏重委員、梅垣 和彦委員、
小野 繁男委員、小林 妙子委員、薩摩 建委員、佐藤 一樹委員、高橋 功委員、
谷口 修治委員、中山 昇委員、西澤 賢委員、新田 隆史委員、瀨 章義委員、
御子柴 健朗委員、山崎 舜次委員、横内 和子委員

（※欠席者…太田 深穂委員、小口 裕文委員 計 2名）

（事務局）

市長	今井 竜五
副市長	小口 道生
企画政策部長	酒井 吉之
総務部長	藤澤 正
市民環境部長	百瀬 邦彦
健康福祉部長	帯川 豊博
産業振興部長	藤岡 明彦
産業振興部技監	中島 洋一
建設水道部長	小口 浩史
教育部長	白上 淳
議会事務局長	中村 良則
岡谷市民病院事務部長	城田 守
企画課長	木下 稔
企画課副参事	小平 寛
企画課主幹	清水 亮
同主査	藤森 大悟
同主任	水澤 優馬
環境課長	伊藤 雅章
環境課主幹	小口 丈夫

第2回岡谷市基本構想審議会 会議録

令和3年11月12日（金）
午後3時30分～午後5時
市役所9階 大会議室

1 開会

○市民憲章唱和

2 市長あいさつ

皆様にはお忙しい中、ご出席を賜り、第2回の岡谷市基本構想審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

また、皆様には、市政運営の根幹となります第5次岡谷市総合計画の進捗管理にお力添えを賜っておりますこと、深く感謝申し上げます。

さて、昨年来猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種の効果もあり、現在は落ち着きをみせておりますが、今もなお、市民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしています。

また、8月の大雨による発生した災害により、市内各地で甚大な被害がもたらされており、今職員一丸となって復旧・復興を進めているところでございます。このように計画策定時とは情勢が大きく変化しておりますが、皆様とともに掲げた本市の将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向け、全力で取り組んでいるところであります。

本日の会議では、令和2年度の取り組みによる重要業績評価指標(KPI)の進捗状況について、ご報告させていただいた後、現在進めております施策や事業の効果をさらに高めるため、委員の皆様と意見交換を行ってまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

3 丸山会長あいさつ

本日は大変お忙しい中、委員の皆様におかれましては、出席いただきましてありがとうございます。

昨年からのコロナ禍により、市の計画している事業、イベント、また会議が中止、延期、縮小などになっており、影響は出ていますが、10月頃からだいぶ感染者も少なくなり、社会経済活動も活発になってきました。第6波が来ないように、感染症対策と、また活動の両立を図って参りたいと思っている次第でございます。

本日は、第5次岡谷市総合計画の前期5ヵ年の2年目の令和2年度の各施策の重要な評価指標、KPIの数値がまとまったということで、市側の方から説明を受けまして、進捗状況、また評価など確認をいただきたいと思っております。

総合計画は、岡谷市の最上位の計画でございます。本日は委員の皆様の各団体が活発に活動いただいておりますので、意見等いただければと思っております。

本日はよろしくお願いいたします。

4 会議事項

<p>副会長（司会）</p>	<p>まず、本日の会議の予定でございますが、会議事項といたしまして「第5次岡谷市総合計画 令和2年度の進捗状況」、「地方創生推進交付金充当事業の執行状況」、「施策11-2 生活環境対策の推進 の成果指標の見直し」につきまして、事務局より説明をいただきまして、委員の皆さんと意見交換を行いたいと思います。終了予定は午後5時を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>会議に先立ちまして、本会議が初めてご参加されます委員の皆様もいらっしゃいますので、その皆様に自己紹介をしていただきたいと思います。</p> <p>（初参加の委員より自己紹介）</p> <p>それでは、これより次第4の会議事項に入ります。</p> <p>「岡谷市総合計画の策定に関する条例施行規則 第8条」では「審議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。ただし、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない」と規定されております。</p> <p>本日の会議は委員20名中、18名が出席しておりますので、本会議が成立することをご報告申し上げます。</p> <p>ここからの進行は会長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、議事を進行させていただきます。</p> <p>会議事項(1) 第5次岡谷市総合計画 令和2年度進捗状況について 事務局より説明をお願いしますが、基本目標ごとに区切って、委員の皆様からご質問、ご意見をいただきたいと思います。それでは、説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(1) 第5次岡谷市総合計画 令和2年度進捗状況について 基本目標：ともに支えあい、健やかに暮らせるまち (資料に基づき説明)</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>基本目標「ともに支え合い、健やかに暮らせるまち」の進捗状況について、質問・意見のある方はお願いします。</p>
<p>副会長</p>	<p>私ももう退職してから、すごい時間が過ぎてしまって、現在の状態がよく把握できていない状態ですけれども、7ページの子ども子育て支援の推進のところで、長野県もですし、岡谷市も待機児童がずっと0というのはすごい良いことだなと思っています。でも、保育が少し変わってきているとか、以前は3歳未満児の希望というのはそんなになかったんですけれども、今全国的にも未満児保育というのが、家庭ではなくて保育園で行うというのが当たり前になってきておまして、保護者のお母さま方もお仕事を持っていられたり、あとずっと昔は3歳までは家庭でしっかり保育するっていうことでしたけれども、私も今になって、自分も子育てをしてきたり、あと孫達を見てきたりして感じることは、やっぱり今の保護者の方たちも、お父さんお母さん達だけで子育てをするというのは、とても難しいかな、そういう時代かな、と思っています。</p> <p>なので、お子さんを未満児保育から出して、子供さんの成長を共に喜ぶということで、保育も変わってきていて、専門の方から知恵をお聞きした</p>

	<p>りしながらということもすごく大事な事かなと思っています。</p> <p>岡谷市の場合は、新しい西堀保育園もできましたし、発達支援の施設の事業とかもとても進んできていて子供たちを育てやすい状況になってるんじゃないかなと思っています。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>(1) 第5次岡谷市総合計画 令和2年度進捗状況について 基本目標：未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち (資料に基づき説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。基本目標「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」について、質問、意見等ある方はお願いします。</p>
委員	<p>個人的にも運動している関係上、先ほども話がありましたように、今年と去年コロナの関係で、本当に思うような活動ができなかったということがありますので、その辺のところを来年度に向けて頑張ってもらえればと思いますので、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>P T A 連合会ということで今日は参加させていただいております。</p> <p>お父さんお母さんとよくお話する機会を設けさせていただきますが、やっぱり学校、子供たちはコロナ禍があって、行事になかなか参加できなかったり、音楽会で歌が歌えなくて合奏だけになってしまったり、また施設の使用状況もありましたが、なかなか施設も使えないということもあり、本来子供たちは我慢しなかったり、我儘を言うことが特権だと思いますが、子供たちが非常に我慢するような生活になってしまって、親の中からは非常に諦めがよくなってしまって、子供たちがコロナだからしょうがないと言って、すぐにできなかったことを諦めちゃうというのが、ちょっと残念だと思われる P T A の方もいらっしゃると思うので、ぜひ臨機応変に対応していただいて、できるだけ子供たちに、従来通りとはいかなくとも、なにか思い出に残るような、できる限りのことをしていただきたいと思いました。</p>
会長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、次をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>(1) 第5次岡谷市総合計画 令和2年度進捗状況について 基本目標：人が集い、にぎわいと活力あふれるまち (資料に基づき説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。基本目標「人が集い、にぎわいと活力溢れるまち」について、ご質問、意見がある方はお願いします。</p>
委員	<p>観光協会長ということもありまして、観光面を含めてのところになりますが、コロナ禍での数字として、観光の振興というところでの実績はしょうがないところではありますが、そうはいつでもブランド振興の方が、アクションプラン28のうち25に取り組んでいるというのは、本当に素晴らしいことだと思っています、こちらがしっかりできていけば、岡谷ブランドとしての発信もしっかりできていき、その流れを持って観光にも繋</p>

	<p>がっていける地盤が固まってきたかなというところで、今後アフターコロナの時代になってくれば、さらに上がって、目標にも向かってくると感じさせていただきました。</p> <p>あと1件質問ですが、創業者数がコロナ禍だったとは言え17件あったというところですが、この令和元年度と令和2年度、数字が違うところの部分で、これの効果があったみたいとかあればお聞きできたらと思います。</p>
藤岡産業振興部長	<p>令和元年度から令和2年度にかけて、創業者数が大きな伸びをみせております。</p> <p>大きな要因として2点あると思っております。</p> <p>1点目が令和2年度の創業支援に関しまして、既存の商業等振興補助金がございますが、特に創業者に対する支援範囲を拡充させていただきました。</p> <p>また、2点目として、商業に特化した支援のしおりを令和2年度新たに作らせていただきました。これにつきましては各金融機関と連携を取らせていただき、金融機関の方々からも創業希望者に対して情報発信をしていただけと感じております。</p> <p>これらが大きな要因になっているというように分析しております。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>そういった形を継続していけば、目標に繋がっていくかなということを改めて感じさせていただきました。ありがとうございました。</p>
委員	<p>商工会議所という立場から発言をさせていただきます。</p> <p>KPIの進捗状況を確認できない③になっているのは令和2年度データがないというところで、実態はデータが出てればはっきりすると思うんですが、令和2年については、まちまちだったと思います。ただ、今年に入ってから全体には上がってきているというように見えています。ブランド等のお話は、こういった形でぜひ進めていただいて、全体として岡谷が活性化できるように、商業についても同じですけども、特に雇用関係については、付加価値等も増えてきますので、今現在の施策を、そのまま是非継続をお願いしたいと考えております。</p>
会長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、次をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(1) 第5次岡谷市総合計画 令和2年度進捗状況について 基本目標：安全・安心で、自然環境と共生するまち (資料に基づき説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>基本目標「安全・安心で、自然環境と共生するまち」つきまして、質問、意見等ありましたら、お願いします。</p>
委員	<p>岡谷市の危機防災減災の推進の消防力の強化というところにおきまして、特に①の防災訓練、それからメール配信岡谷とか、消防団員数ということになってはいますが、まず、①の防災訓練に関しては、やはりこのコロナ禍の中、訓練をするということで人がたくさん集まるということがちょっと厳しい時期だったと思われま</p>

委員	<p>来年はこの人数がまた増えてくるのではないかと思います。</p> <p>それから、③の消防団員の人数ということですが、これも勧誘は進めてはいるのですが、去年から今年にかけて、やはりどうしても消防団活動を自粛する部分が非常に多かったこともありまして、会員の勧誘をするということが、厳しい時期だったと思いますので、来年にかけてこのコロナが徐々に収束していけば、勧誘してまた人員を増やすことができると考えております。</p> <p>二酸化炭素の排出量もだいぶ減っておりますし、環境保全について、皆さん意識が以前よりも大分高まって、この結果だと思います。</p> <p>市民憲章にも公害のないまちづくりということ書いてありますし、広く一般にそういった環境について、啓蒙している結果だと思いますので、今後も続けていってほしいと思っております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは次をお願いします。</p>
事務局	<p>(1) 第5次岡谷市総合計画 令和2年度進捗状況について 基本目標：快適な生活を支え、住み続けたいまち (資料に基づき説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>「施策14-2 上下水道の維持整備」について事前に質問をいただいております。お願いします。</p>
委員	<p>観光協会とは全く関係なくて個人的なことです。8月の大雨の時に、朝トイレを流したら逆流してきたんです。詰まったのかなと思ったらどうもそうじゃなくて、原因はよく分からないんですが、下水に雨水が入って処理能力を超えてしまったのではないかなというような、新聞に書いてありました。</p> <p>耐震化率はとても大事だと思うんですけども、大雨の時に下水に雨水が入らないような形で今後できないかどうか、トイレが使えないというのは最悪の状況ですので、その辺をちょっとお聞きしたいと思います。</p>
小口建設水道部長	<p>汚水につきましては、諏訪市にあります、豊田終末処理場で諏訪6市町村とあと立科町の一部の汚水を処理しております。</p> <p>今、委員さんからお話がありまして、8月の大雨では、この処理場の処理能力を超えた汚水の流入が続いた結果、下水道が溢れたり、また家庭の生活排水が流れにくくなる状況が発生したところでございます。</p> <p>原因につきましては、冠水した道路上のマンホールの隙間や、地下水の上昇により、老朽化した下水道管のつなぎ目等から、雨水が下水道管へ侵入したことなどが考えられてるところでございます。</p> <p>対策としましては、現在岡谷市の下水道の老朽化対策としまして、国のストックマネジメント制度を活用しまして、下水道管路の点検調査を行い、ひび割れ等異常が確認された場所につきましては、管更生工事による更新や、またマンホール鉄蓋の更新等の対策を実施しております。</p> <p>また、県の諏訪湖流域下水道事務所におきましても、各市町村が協力して、これから侵入水の対策計画を策定しまして、諏訪湖流域下水道を全体で対策を進めることとしておりまして、ちょうどここでコンサルによる調査も開始されたところでございます。岡谷市としましても、引き続き下水</p>

	<p>道管の老朽化対策を進めまして、雨水の流入防止に努めるとともに、県また関係市町村と協力しながら、対策を講じて参りたいと考えておりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。 それでは次をお願ひいたします。</p>
事務局	<p>(1) 第5次岡谷市総合計画 令和2年度進捗状況について 基本目標：みんなでつくる、確かな未来を拓くまち (資料に基づき説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。 「施策15 地域コミュニティの振興」について事前に質問をいただいております。お願ひいたします。</p>
委員	<p>事前に資料をいただいてデータを見させていただいたところ、データの中で、区への加入率の目標が85%になっておりますが、これがなかなか増えない、逆に減ってきている、というようなデータを見まして、実際に地元で区の中にある色んな団体、民生委員さん等の活動とか、そういうところを拝見しております。 その中で、区に入らないということになると、その人達が実際の市の行政からも外れてくるのではないかなというような感想を持ちまして、こういった質問をさせていただいたというところではあります。 色々なボランティア団体やNPOとかあるわけですが、実際に市の方から色んなことが伝えられて、それが区を通じて区民に伝わるということ非常に多いものですから、そこら辺が今後難しくなるので、これは何か考えていかなければいけない課題ではないかということで、質問をさせていただきました。</p>
酒井企画政策部長	<p>ただいまご指摘をいただいたとおり、区への加入率につきましては目標の85%に届かないという状況になっておりまして、昨年、例年に比べての加入率は下がっているという状況でございます。 市でも、ただそれを看過しているわけではなくて、市民生活課の窓口に見えた方、転入に見えた方には区への加入の促進のお願いをするなど行っているところであります。 今ご指摘をいただいた、区に加入しないことによって市からの情報、そういったものが外れてくるんじゃないかというようなご指摘がありましたが、やはりそういうことが当然考えられるわけでご覧しまして、現在市では、お子様から高齢者の方まで、市政情報を広く周知できる手段として力を入れているのが広報おかやでございます。 毎月1回発行しておりますが、これは基本的には区へは加入してない世帯には、配布されないという形になっておりますので、現在では市のホームページに掲載しております。 それと金融機関にお願ひし、金融機関の窓口とか、あと公共施設には当然配置しておりますし、コンビニエンスストアにも置かせていただいて、手軽に持ち帰ることができるような対応をしているということがございます。 そのほか、今日では多くの方が様々な場面において、スマートフォンというものの活用をしながらコミュニケーションを図っているという状況にあります。</p>

	<p>岡谷市でも、広報おかやだけの情報発信では当然不足いたしますので、秘書広報課で現在行っている情報発信はシルキーチャンネル、あと災害時、災害を防ぐという部分での防災メールの活用、それとインターネットのユーチューブの岡谷市専門チャンネルというのがございまして、それがホームページからもアクセスできるようになっていますが、そういったものの情報発信、フェイスブックなどを使ったものを行っています。</p> <p>そのほか、各部署におきましては、例えばシルクファクトおかやとか、カルチャーセンター、図書館等では、ツイッター、特に若い人が利用しますけれど、インスタグラム、LINEを使った情報発信等を行っている状況にあります。</p> <p>どのような情報をどのように発信していくかというのは、市民の皆様だけではなくて市外、あと県外へも今後どんどん発信していかなければいけないものですから、日々模索しながら行っているわけですが、こういった情報通信技術常に進化しているものですから、岡谷市もその時代時代に合ったやり方、乗り遅れないような形で多くの情報媒体を用いて、市政の情報を発信していきたいというように考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、私が区長をやっているものですから、区長の立場でちょっとお話をしたいと思います。</p> <p>地域の皆さんが、助け合って暮らしていく住みよいまちにしていくことが大切であります。</p> <p>また、防災訓練等は、災害時、いざというときに適切な対応ができる、ということですが、区へ加入していない方は全国的に現実的になっていくところではありますが、アパートとか、マンション、また単身の方、転勤の方が多い状況でございます。</p> <p>特に大きい区においては、たくさんいると聞いておりますが、対応策といたしましては、顔を知り合うということで、区の行事、町内会の行事に参加いただくようにお声掛けをしております。</p> <p>それによって意思疎通ができたり、お話ができると、そんなような地道な対応でございますが、やっておる次第でございます。</p>
<p>委員</p>	<p>大変ご苦労されて、地域の実情というように区長さんからご説明いただいております。</p> <p>今日たまたまお昼13時ぐらいにシルキーチャンネルを見ていましたら、施設管理の放送が岡谷市からされてました。</p> <p>漫画でやっています、非常にわかりやすいものでした。</p> <p>今回のこういった総合計画ですとか、そういうことをまた漫画だから分かりやすいというのもなんなんですけど、理解はかなりできますので、ぜひまたそんなことも考えていただいて、できるだけ多くの人に色んなことを知っていただければとこのように思います。ありがとうございます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>次に「施策16-4 広域行政の推進」について事前に質問をいただいております。よろしく願います。</p>
<p>委員</p>	<p>「16-4 広域行政の推進」ですが、KPIの設定が無しとなっているわけですが、これはいずれ指標や何か目標というか設定が出てくるのかどうか、お聞きしたいと思います。</p>

酒井企画政策部長	<p>この広域行政の推進というものはどういう流れか、まずそれをご説明申し上げますと、4つの取り組みを考えておりまして、1つ目は諏訪広域連合による広域行政の推進、2つ目は一部事務組合の運営の効率化、3つ目が近隣市町村との連携、4つ目が市町村合併に向けて、という項目になっております。</p> <p>これらはいずれも岡谷市単体で取り組むことができるという内容ではなくて、数値目標を掲げていくものではないという判断をいたしまして、KPI っていうものは現時点では設定していないという状況でございます。今後、設定につきましては現時点では予定がありませんけれども、例えば他市町村との共通認識のもとで、基本計画の生活指標にふさわしい指標というものが、出てきた場合にK P Iの設定をするかどうか、というものを検討したいというように思っております。</p>
委員	<p>分かりました。</p> <p>ただ施策のところに、広域行政の推進と掲げてある以上は、他の市町村との話し合いを含めて、何かどうかこう活動していくというか、やっているということだと思っておりますが、そういう動きはあるわけでしょうか。</p>
酒井企画政策部長	<p>広域行政6市町村の諏訪広域連合に関わる会議というのは毎月実施しておりますので、毎月理事者については顔を合わせながら、定期的な会議をしています。</p> <p>そういった部分でお互い共通認識のもと、広域的な業務の推進を図っているところになります。</p> <p>例えば広域と言いますと、介護保険事業は茅野市の市役所の中に、6市町村の職員が集まって広域的な仕事をしておりますし、広域連合そのものの事務というのは、諏訪市役所の3階にあります。</p> <p>そのほか、一部事務組合はちょっと分かりにくいのですが、岡谷市で言いますと塩嶺にあるごみ処理施設は岡谷市、下諏訪町、諏訪市の2市1町で運営しておりますし、火葬場「湖風苑」は岡谷市と下諏訪町の1市1町で運営しているような状況になります。</p> <p>こういったものを含めて、広域行政の推進という言い方をしています。</p> <p>例えば、今動きはありませんけれども、市町村合併に向けて新たな組織を立ち上げる必要性が出てきたような場合には、こういった組織を立ち上げるために目標を設定しよう、K P I設定をしようというような形にはなってくると思いますが、現時点ではそういった認識のものが、設定していないということでもありますので、今後の広域行政の進み具合によっては、新たに目標値を設定する必要が出てくる可能性があるということで、お願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、全体を通して、事前に質問をいただいております。お願いします。</p>
委員	<p>検証方法の③ですが、これは統計上、実施、把握が不可能な施策もあるとは思いますが、アンケートの実施によってその成果が結果として現れるっていうのは、いくつかあると思います。これは市の職員の方々、大変なお仕事の中で、アンケートをまとめるというのは大変なことではないかと思いますが、頑張ってアンケートの結果を出していただくことはできないものでしょうか。もしそれが出せるようだったら出していきたいと思っております。</p>

酒井企画政策部長

K P I の報告の中で③を付したものが 8 項目ございます。その内訳といたしまして、国が行う統計調査、その他の調査の結果を引用しているものが、8 項目中 6 項目ございます。

そのほか、岡谷市が 2 年に一度行う市民アンケート結果を用いる数値をもって反映させるものが 2 項目ございます。

先ほど申しあげました 6 項目につきましては、岡谷市ではなくて、国を含めた他の調査結果を用いるというものになりますので、これを前倒しするのは難しいかもしれませんが、市が独自に行っている部分につきましては、実際にアンケートのみならず、その他の I C T 技術等を使った調査が効率的にもしできれば、そういったものは反映さしていきたいなというように思っています。

現時点では具体的に対応策あるかと申し上げますと、難しいとは思っておりますが、そういった部分で努力はしていきたいというように考えておりますので、よろしく願いいたします。

会長

続いて、もう一人事前に質問をいただいておりますので、発言をお願いします。

委員

質問というより、本当に岡谷の行政の皆様本当に感謝を申し上げたいと思います。

私自身アフターコロナがどういう風になるのか、あと通勤で川岸の下辰線を通るんですけど、あの時の大惨事をどうしても思い出して、その時はもう岡谷の行政の方、消防団員の方どれだけの苦労だったかと思うと、本当にありがたいと思います。

そんな中、①-A にできたってというのは、本当に素晴らしいことではないかと思えます。

②とかも本当にコロナ禍で想像もできない、仕方がないことではないかなと思ひまして、現時点では感謝申し上げますのみです。

そして、今朝たまたま NHK のローカル放送を見ていましたら、伊那市の中学生を対象にして色んな業者の方が職業案内というかをしていました。

そしたら、生徒は感想で言うのは、将来勤められそうなところがあるんだと言っていたのを聞きました。

それはオンラインでやっています、市長さんもお挨拶なさったり、色々してくださったんですけど、高校生なんかは岡谷でも十分やっていることだと思いますが、もしかしたら狙いは中学生かなんてように思った次第です。

そんな風にいつも何か岡谷のプラスになることがあればいいなと、ここにお集まりの皆様本当にそういうことだと思いますけど、そんなふうになんか少しでも何かキャッチしたいなと思っています。

今井市長

伊那の番組、昼もやっておりますて見ました。

岡谷も事業者の皆さんにお願いをして協力をいただきまして、中学生対象のキャリア教育、そういった事業所の紹介ですとか仕事の紹介っていうのをずっとさせていただいております。

ただ、このコロナということで、伊那ではオンライン、WEB を使ったりしましてやったことが報道されておりましたので、あの部分後程参考にさせていただき、また中学生対象という考え、継続してやっていきたいと思ひますので、よろしく願いいたします。

委員	<p>もう一つ、たまたまこのコロナ禍で、外で遊ぶには何がいいだろうということで、孫を連れて何回かやまびこ公園へ来ましたら、茅野の保育園からも、観光バスで見えていまして、こんなに素晴らしいところがあって、本当に小さい保育園児それから小学校の低学年までは本当に充分楽しめるところがありまして、ただ、知らない方もやっぱりいるのはとても残念です。</p> <p>岡谷市の公園も諏訪湖畔にたくさんありまして、それぞれ歩ける範囲でするのでとてもいいですし、本当にこんな子供が住む環境にとっても適していて、私も大変満足しています。</p> <p>安心安全でということの子育てにも、優れたところで、保育園の待機児童もないという、本当に努力がもう少し分かってもらいにはどうしたらいいのかなという風に、今ちょっと一部、真ん中の通路のところ工事しているようですけども、やまびこ公園ももっともっと何とか若い皆さんにも来ていただけたらなと、個人的に思っております。</p>
小口建設水道部長	<p>お話いただきましたやまびこ公園は開園以来、実は入園者ずっと減っているのが現状でございます。</p> <p>ただいま委員さんおっしゃられたとおり、本当にいいものがございますので、私どもまだPR不足かなというように感じたところでございますので、より一層PRに努めまして、せっかくの岡谷市の財産でございますので、より多くの方に利用いただくよう、努めて参りたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。</p>
会長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは会議事項の（２）地方創生推進交付金充当事業の執行状況について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（２）地方創生推進交付金充当事業の執行状況について （資料に基づき説明）</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>何か補足説明ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>岡谷市にはいつも多大なご協力いただきまして本当にありがとうございます。</p> <p>多少補足をさせていただきたいと思っておりますけれども、9ページの関係人口の創出とものづくり人材の育成確保というところですが、先ほど小中学生、中学生に対して、その企業のすばらしさを伝えるという番組の話がありましたけれども、こちらの小学校・中学校で講演をさせていただくワークショップの際に、このSUWA小型ロケットプロジェクトに参加している企業の方々のPRもしています。</p> <p>そうしますと小中学生の皆さんは、こういうロケットも作るような素晴らしい企業が岡谷市にもあるんだということ、特にこの湊小学校のワークショップでは言わせていただきまして、将来のビジネスモデル、ビジネスプランの一部として、岡谷市で就職するということを考えていただければというように思っているところです。</p> <p>また、ここではインターンシップ促進等と書いてありますが、今回そのインターンシップをお願いしようと思っていたのですが、コロナ禍で関係者以外は企業の中に入っはいけないということで、インターンシップはうまく機能しなかったんですけれども、コロナが収まったところで、イン</p>

	<p>ターンシップを実施していきたいというように思っているところです。</p> <p>また、先日のニュースでは、岸田首相に、一部の道県が、宇宙のビジネスを地方創生のキーワードとしてやっていきたいということを言っていましたけれども、岡谷市は2015年から宇宙というキーワードで地方創生をやっているという、先見の明があるのかなというように思っているところです。</p> <p>若年層を対象とした事業の参加者数というのが、今回未達ということになってはいますが、残念ながら、コロナ禍ということもありまして、諏訪圏工業メッセまたはものづくりフェアがこの年は中止というふうになってしまいましたので、若年層に対しての教育という場がなくなったということもあり、未達になったのかなというように思います。</p> <p>今年度について言えば、できれば、ものづくりフェアが無事開催されることを祈って、私たちの方も若年層に対しての教育の場というのを用意しているところです。</p> <p>また、11月27日にテクノプラザおかやで信州大学のシンポジウムを開催するわけですが、小中学生に対する講演会をするというようにしましたところ、定員を大幅に増える多くの応募がありましたので、小中学生はこういう勉強会とかシンポジウムというのに飢えている、参加したいという気持ちが多くあるのではないかなというように思っている次第です。</p> <p>最後に、今年度は、岡谷市では岡谷田中小学校で、12月2日にワークショップを行う予定ですので、そちらの方でまたこの岡谷市の素晴らしさとか、岡谷市には素晴らしい企業があるというのを伝えて、人生のプランの一つとして考えていただけるように努めていきたいと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは議事を進行させていただきます。</p> <p>会議事項（3）ごみ処理基本計画の修正によるKPI終了時目標の見直しについて、事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>「施策11-2 生活環境対策の推進」の成果指標KPIとして、1人1日あたりの燃やすごみ排出量を設定しております。</p> <p>ごみ処理基本計画が令和3年3月に修正されたことに伴い、施策11-2の成果指標の見直しを行いたいものでございます。</p> <p>岡谷市総合計画の策定に関する条例施行規則では、基本計画を策定し、変更し、または廃止する場合、必要に応じて審議会に諮問することができるとされております。</p> <p>つきましては本日内容を説明させていただき、ご意見をいただきたいと思っております。詳細は、市民環境部長から説明をさせていただきます。よろしくをお願いします。</p>
<p>百瀬市民環境部長</p>	<p>それでは見直しの箇所でございますが、本日使いました、令和2年度進捗状況についての冊子資料の34ページになります。</p> <p>見直しの内容につきましては、本日お配りしました1枚ものの資料、表題が「ごみ処理基本計画の修正によるKPI終了時目標見直しについて」市民環境部環境課の資料をご覧ください。</p> <p>成果指標でございますが、1人1日当たりの燃やすごみ排出量、これの丸で囲んであるところですが、計画終了時、目標値令和5年度というところですが、565.9gと当初設定いたしました、それを601.3gに変更したいというものでございます。</p>

	<p>見直しの理由につきましては、次のところに記載をしておりますが、第5次岡谷市総合計画の成果指標、1人1日あたり燃やすごみの排出量は、岡谷市、諏訪市、下諏訪町の2市1町で構成をします、湖周行政事務組合で策定をしております、ごみ処理基本計画の目標値をそのままこの岡谷市総合計画の成果指標としております。</p> <p>岡谷市総合計画策定後に、2市1町でごみ処理基本計画について見直しを図りまして、令和3年3月に目標値を修正したことから、この総合計画終了時の目標値を変更するものでございます。</p> <p>なお、目標値を増とした理由でございますが、新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化や、今後の経済活動等を勘案したことによるということで、新型コロナ後の景気回復を折り込み増としたものでございます。</p> <p>それでは質疑を受けたいと思います。ご質問がある方はお願いしたいと思っております。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、施策11-2 生活環境対策の推進の成果指標KPIの終了時目標 1人1日当たりの燃やすごみ排出量、現在565.9gを601.3gに変更することにつきまして、基本構想審議会として了承することよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>異議が無いようですので、了承するというようお願いいたします。ありがとうございました。</p> <p>それでは、(4)の意見交換に移りたいと思います。全体を通して発言がありましたら、お願いします。</p> <p>(発言等なし)</p> <p>皆様のご協力によりまして、議事のすべてを無事終了することが出来ました。ありがとうございました。</p>
<p>会長</p>	<p>会長どうもありがとうございました。</p> <p>それでは閉会の挨拶を副会長にお願いいたします。</p>
<p>副会長 (司会)</p>	<p>それでは以上をもちまして、第2回岡谷市基本構想審議会を閉会とさせていただきます。皆様、大変お疲れ様でした。</p>